

山陽新幹線高架橋の検査用足場の手すり部材が落下した事象について

2024年7月12日、山陽新幹線高架橋に設置されている検査用足場の手すり部材が落下する事象が発生しました。ご利用のお客様には大変ご不安・ご心配をおかけし、申し訳ございませんでした。

1 発見日時

2024年7月12日（金）11時10分頃

2 発生場所

山陽新幹線 広島駅構内 第3白島高架橋

3 落下物

手すりの一部（金属製）・・・長さ125cm×直径5cm

総重量・・・約1.6kg

落下高さ・・・約7.5m

4 概況

7月12日（金）11時10分ごろ、山陽本線広島駅～新白島駅間の線路を巡回中の弊社社員が、下り線の線路内に鋼材を発見しました。現地を確認した結果、隣接する山陽新幹線高架橋に設置されている検査用足場の手すりの一部が落下したものと判明しました。

※お怪我をされた方はいらっしゃいませんでした。また列車への接触はありませんでした。

※新幹線の構造物の強度に影響はなく、列車は通常運行しています。

5 原因

経年により腐食が進行したためと推定しています。

6 当該箇所の対応

触手による確認の結果、新たに落下する可能性が無いことを確認しています。



写真1 落下箇所



写真2 落下した手すり